

なめがたをあるく



温泉と和の趣を伝える あそう温泉「白帆の湯」



あそう温泉「白帆の湯」



東和男さんと白帆の湯職員



白帆の湯外観



白帆の湯浴室「富士の湯」

あそう温泉白帆の湯は、市が直営する健康増進施設であり、霞ヶ浦の湖畔、天王崎公園の近くにありま。泉質は、メタケイ酸含有規定泉で神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、冷え性、疲労回復などに効果があります。温泉は、すべて3階の展望風呂となっており、霞ヶ浦を眼下に筑波山を望むことができ、さらに、霞ヶ浦に沈む夕日は、日々趣を変え、利用者を魅了します。特に、冬の時期の白帆の湯から見る湖を隔てた南に富士山、西に筑波山の風景は、この地ならではの明媚（び）な一場面です。また、テレビ付きサウナや食事休憩施設、マッサージ師が待機するリラクゼーション施設を備え、ゆつくりと疲れを癒し、くつろぐことができます。

白帆の湯には、市民のほか市外の方も多く利用され、週末になると駐車場は満車に近い状況となります。今回、白帆の湯を月に約20回利用されているという千葉県香取市在住の東和男さんに利用されたきっかけや温泉の評価、改善点などを伺いました。

「友達から聞いて訪れたことが最初でした。年間パスポートを取得して2年目となります。子どものころは、佐原から自転車で天王崎に泳ぎにきました。白帆の湯は、お湯の効能がよいので、腰痛予防の効果があります。行方市民の方の利用者が増えれば市の医療費の削減につながると思います。展望風呂から見る霞ヶ浦や筑波山の景色は絶景です。冬の季節は、気象条件にもよりますが、富士山や日光連山を見ることが出来ます。もってPRをすれば利用者が増えると思います。また、利用者側も節水に協力するなど、マナーを守って楽しく利用してほしい」

この度、お客様に、より快適にご利用いただくため、浴室などの改修工事を行うこととなり、2月1日（月）から3月18日（木）までの期間、白帆の湯を臨時休館とさせていただきます。お客様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解の程よろしくお願いたします。

ROOKIE

市内で頑張るフレッシュな人を紹介していきます！

中根 さん

（行方県税事務所）

県税の収納、納税

証明書の発行等、窓

口の業務を主に担当しています。親切で

丁寧な対応を心掛けてがんばっていきますのでよろしくお願ひします。趣味は音楽鑑賞

や映画鑑賞です。

特に音楽は生

活に欠かせま

せん！



編集後記

1月1日に霞ヶ浦ふれあいランドの初日のイベントに出かけました。午前6時のオープンから、虹の塔の展望台は、200人以上の来館者で大賑わい。初日の出を見て、新年への希望と決意を新たにしました。（保）

今年の成人式は快晴。会場となった文化会館は、新成人たちの笑顔であふれていました。アンケートに回答していただいた実行委員会の皆さん、撮影に応じてくれた方、ご協力ありがとうございました。（友）